

宮北小学校だより ふじさと 冬やすみ号



みとめあう やるきのある きたえあう たのしい学校

し わす 師 走

校長 道本美月

「師走」という言葉の由来は諸説あるようです。「お坊さんが走るほど忙しい」とか師をそのまま解釈して「先生が走るほど忙しい」とか！例年より静かな街の様子ですがこの言葉を聞くとなんとか落ち着かない慌ただしさを感じます。みなさんはいかがでしょう？こんな時こそ大きく深呼吸をして落ち着いて事を行いたいものですが、なかなか難しいです。

6月にスタートした学校はわずか9日間の夏休みをはさんだだけで、長い長い2学期となりました。今まで普通だったことが普通ではなくなり、何をすることも気を遣い、子供たちにとって楽しいはずの学校生活も制約だらけとなりました。しかし、以前からお伝えしているように、子供たちは柔軟に色々なことを乗り越えてきました。学校は困難な局面を子供たちと保護者の皆様の温かい気持ちに支えられてきました。

ようやく冬休みを迎えます。

先日、2学期最後のクラブ活動(4年生から6年生)を行いました。運動場では寒い中、地域の方に指導を頂いている「ペタンク」と「グランドゴルフ」の競技を楽しそうに行っていました。

11月にはたくさんの行事を皆様のご理解とご協力をもって終えることが出来ました。また、表彰も受けましたのでお伝えします。

例年、地域見守り隊の方をお招きして開催している「ふれあいの集い」は中止としましたが、11月28日土曜日に行った学校、育誠会、地域との情報共有の場において、子供たちが見守り隊の方に書いたお礼の手紙を子供たちに代わって渡すことが出来ました。子供安全部の部長さんから寒い冬の見守りに使って頂くようにカイロもお渡ししました。



交通安全母の会宮北支部が和歌山東署長と交通安全協会和歌山東支部より、功績が認められて「交通安全優良団体」として感謝状と記念品を頂きました。



11月24日には和歌山税務署長さんが来校されて、「租税教育推進校」として表彰して頂きました。今年度はコロナ禍の影響で行われませんでした。毎年、6年生を対象に租税教育の出前授業を継続した結果です。



子供たちも大活躍

子供たちも色々なところで活躍してくれました。習い事で、地域スポーツで頑張っている様子を聞かせてもらうことがたくさんありました。またコンクールに出品した作品の表彰を次のように受けています。

- *4年生 長谷部大さん 広島県熊野町の書道コンクール「筆都大賞」
- *5年生 琴野初音さん 「社会を明るくする運動」作文コンクール「和歌山県更生保護女性連盟会長賞」
- *5年生 佐々木仁瑚さん 「毎日新聞主催創作童話のコンクール」優秀作品
- *6年生 佐貫匠海さん 中原 奏さん 「和歌山地区ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト」優秀賞

先日、「社会を明るくする運動」作文コンテストの審査を担当された保護司の方が来校されて、「5・6年生が出品した作文を審査させて頂き、どの作文も上手で読みごたえがありました。」とほめて頂きました。佐々木さんの作品は12月11日付けの毎日新聞で紹介されました。佐貫さんと中原さんの作品は12月27日までダイワロイネットホテル2階の宮脇書店前に展示されています。おめでとうございます。ここで紹介できていない表彰や冬休み中の活躍も教えて下さい。

10月号でお知らせしたNHK和歌山で放送された6年生の修学旅行の様子は大変な反響がありました。「素敵な子供たちですね。」と色々な方面からほめて頂きました。他校の学校長からも「紀南の修学旅行が楽しみになった。」「子供たちの楽しそうな様子が励みになった。」と言って頂きました。

5年生の加太合宿では退所する日に部屋の点検を受けるのですが、ベッドの布団整理の仕方について全員が100点満点を頂きました。1回目の点検で全員100点は和歌山市内の小学校で3校目です。今年は感染症対策も考えて、加太合宿ではカレーの調理はせずに、レトルトカレーを持参してご飯だけを炊きましたが、火起こしから最後の洗い物まで真剣に協力して頑張る5年生の姿が素敵でした。

1月の主な行事

- 6日(水) 3学期始業式
- 7日(木) 給食開始
- 13日(水) 6限委員会(5・6年)
- 14日(木) 5年生 森林体験 身体測定(1~3年)
- 15日(金) 身体測定(4~6年)
- 18日(月) 移動図書館
- 19日(火) SCの日
- 20日(水) 6限クラブ③(4~6年) 3年生クラブ見学
- 26日(火) 6年生太鼓教室(5・6限)



良いお年をお迎えください

